



2017-2018年度 主題

- 国際会長 : Henry Grindheim "Let us walk in the Light-together
「ともに、光の中を歩もう」
- アジア会長 : Tung Ming Hsiao "Respect Y's Movement"
「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事 : 栗本 治郎
「広げよう ワイズの仲間」
- 湘南・沖縄部長 : 金子 功
「Y'sの絆を強め、広げよう」
- クラブ会長 : 今城 宏子
「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」
～仲良く、楽しく、無理をせず～



今月の聖句

はっきり言っておく。
私の兄弟であるこの最も小さい者
の一人にしたのは、私にしてくれたこと
なのである。

マタイ25・10

信徒の友4月号「みことばにきく」より

《巻頭メッセージ》

ワイズにおけるキリスト教の基盤と看板

鈴木 茂



栗本治郎理事の陣頭指揮のもと、東日本区では目下、各部にエクステンション委員会が設置され、会員増強が今期の最重点項目として推進されている。4部合同EMCシンポジウムや次期会長・部役員研修会等において、会員増強活動における課題や反省点が真剣に意見交換され、議論された。

ところで、EMCの議論でよく話題になるのが、クリスチャニティーがワイズの新規会員勧誘の障害になっているのではないか、という意見である。私自身も、60年来の教会員であるが、ワイズメンズクラブに入会した当初、例会・部会などの諸行事で聖書朗読、賛美歌、祈祷等がプログラムに組み込まれており、ここまでキリスト教の儀式を取り入れていいのだろうか、という点が率直な印象であった。聖書朗読や祈祷はキリスト教徒にとっては、信仰の証しであろうが、非信徒にとっては単なる宗教儀式にすぎない。ワイズの目的が如何にキリスト教の精神に立脚しているとはいえ、キリスト教の宗教行事以外の場で、その儀式や形式に固執することは、やや行き過ぎではないかと思われる。やや厳しい言い方をするならば、宗教行事以外の場で、ある特定宗教の儀式を強要することは、傲慢・無神経の誹りを免れることはできないのではなかろうか。

ひるがえって、ワイズにおける奉仕活動の基本理念がキリスト教の精神、すなわちイエス・キリストが提唱した愛と奉仕の実践に置かれていることは、国際憲法に明記されている。しかもイエスの教えの趣旨そのものは、人間社会の秩序と平和を実現する根本原則であり、仏教、神道、無宗教等を問わず、万人が受け入れることのできる真理であると考えられる。ワイズが掲げるイエスの教えを实践するという目的は、ワイズ存立の基本理念として大切にしなければならない。この基本理念を否定すると、ワイズは他の地域奉仕団体や国際協力団体との区別がつかず、ワイズ自体のアイデンティティを失うことになる。

このように考えると、ワイズの存立や活動において、キリスト教の基盤を欠くことは許されないが、儀式や形式などのキリスト教の看板は必ずしも必要ではないと言える。ワイズのスローガンである奉仕と親睦が、キリスト教の基盤に根ざすことは必要であるとしても、キリスト教の看板は全く必要としないのである。ただしこのことは、従来からキリスト教的な儀式を尊重してきたクラブに対して、これを廃止すべきと申し上げているのではない。

(完)

4月の本例会

日時 4月27日(金) 18:30～

場所 かけはし都筑

司会 : 岡崎 受付 : 今城T

【プログラム】

- 1) 開会点鐘 会長
- 2) ワイズソング・信条 一同
- 3) 今月の聖句と祈祷 鈴木S
- 4) ゲスト・ビジター紹介 司会
- 5) 会長挨拶
- 6) 卓話 久保勝昭ワイズ
"Country Music & I(愛)"
- 7) Happy Birthday
岡田勝美 (4/1) 鈴木恭子 (4/9)
福島佐世子 (4/17)
- 8) YMCA報告 山中北Y館長

【懇親・会食会】

センター南駅前"ガブリエル"にて



《クラブ本例会報告》

鈴木恭子

日時：3月23日（金）18:30～20:00

場所：かけはし都筑

司会：今城T 受付・報告：鈴木K

出席者：今城T・H、岡崎、岡田K・M、久保、
胡麻尻、鈴木K・S、辻Ts、福島、山中、
横田(12名)ゲスト・ビジター：伊藤哲朗（卓話者）、高松満至
【プログラム】

- 1) 開会点鐘（会長）
- 2) ワイズソング・信条（一同）
- 3) 今月の聖句・祈祷（鈴木S）
- 4) 会長挨拶
 - ・本日の卓話者・伊藤さんに感謝、世界的視野のお話を伺いたい。
 - ・例会の前に、TKBで福島に送るお誕生日お祝いカードを作成した。（送り先：つばめの森9人、聖愛こども園9人 みやま荘）
- 5) ゲスト紹介（今城T）
 - ・伊藤哲朗さんは、外務省歴40年の外交官で、最後にセネガルの大使を勤められた。
 - ・田園江田教会の会員で、ワイズメンバーも参加する江田教会ゴルフサークルメンバー。
- 6) 卓話「EUはどこへ向かうのか」伊藤哲朗さん
【EU（欧州連合）の歴史】
 - ・EUの発展
EU設立の目的
 - ①ヨーロッパにおける恒久平和
 - ②ヨーロッパ経済の復興と発展
 - ・EUの拡大
1952 ECSC（欧州石炭鉄鋼共同体）を設立
1958 原加盟6か国（現在28か国）
2019 英国の離脱で27か国となるか。

加盟候補国も多々あるが民族問題などがある。

1. EUとは何か？
キーワードとしては「ヨーロッパの統合」であるが、統合はプロセスであり最終目的がない。過去に前例のない統治体制である。
2. EUの成果
統合分野：共同市場の完成、経済
非統合分野：政治、外交安全保障・警察刑事司法
3. EUの将来
長期的課題：最終点が不明、エリート主義、メンバー拡大
当面の課題：ユーロ危機、移民・難民の流入、反EU政党の台頭

お話の後、感想や質疑応答が短時間もたれた。

- 7) Happy Birthday
相賀昇先生
辻孝子さん
- 8) YMCA報告 山中北Y館長
地域活動 災害ボランティアについて
新年度人事について
- 9) スマイル

※閉会点鐘後「ガブリエル」にて会食・親睦会
ゲスト・ビジターを含め15名が参加

(以上)

東京グリーンクラブ創立45周年記念例会

去る、3月21日、早春の氷雨降る中開催された、東京グリーンクラブの設立45周年記念例会に、当クラブの鈴木ワイズ、久保ワイズ共々出席する機会を得ました。

45周年記念と聞き、若干の違和感もありましたが、こうしたイベントを行うことで、クラブ内の結束を高め、会員増強のきっかけにしたいという浅見会長のご挨拶で納得しました。

さすが、老舗クラブの貫禄と言いましようか、記念例会への出席者は150名に達しようという盛況ぶり、浅見会長始め、メンバーの皆さんの顔の広さを彷彿とさせるものでした。

例会の冒頭では、新入会員2名（西本さん、森川さん）の入会式が行われました。藤井元国際会長、高田元ア

ジア会長、田中現アジア会長、栗本東日本区理事といったお歴々の立会のもとで開催された入会式は、他に類を見ないものでした。

卓話は、東京江戸博物館の名誉研究員による「城郭都市江戸と水辺の風景」と題するもので、ご専門柄か多くの浮世絵や古文書のスライドが使われた江戸城と水路にまつわる興味あるお話を聞かせて頂きました。

最後はアトラクションタイムで、江戸の粋芸「かつぼれ」のリズミカルな踊りが披露されました。当時の首都であり、市民の街であった江戸の面影を彷彿とさせる、“粋”な踊りを楽しむことができました。準備に、当日の運営に、ご努力頂いた東京グリーンクラブの皆様、心より感謝申し上げます。今年で12年を迎えた我がつづきクラブで45周年を迎えることはあり得ないな、と語らいながら帰路につきました。

(今城高之 記)

2018年4月度事務例会 報告

日時：4月10日(火)18:00-19:30 @田園都筑教会

出席者：今城T、今城H、岡崎、岡田K、岡田M、久保、鈴木S、辻Ts、福島、横田（10名）

0) 黙祷、点鐘で開会

1) 報告事項：以下各項目につき、出席者より報告があった。

① 東京グリーンクラブ45周年例会

- 総勢150名弱が出席し盛況を呈した。浅見会長の動員力を改めて認識。
- 本来10年単位のところ、クラブ活性化、会員増強の観点から、あえて45周年記念とした。

② 3月クラブ本例会(別途詳報)

③ 社協のボランティア保険を更新した。

④ You & I コンサート支援のため、社協「ふれあい助成金」を申請する。申請金額4万円。

⑤ You& I コンサートへの社協後援名義使用申請を行う。

⑥ 東日本区大会申し込み状況：

鈴木S、辻Ts、岡田K+M、久保、今城Hがそれぞれ登録を完了。

⑦ 辻Tsワイズより、区定款改訂問題を中心に区役員会の報告があった。

・次年度予算は相当数の会員増強を根拠としており、新区執行部の覚悟が読み取れる。

・改訂定款は、区代議員大会、国際憲法審査会の承認を終え、次年度より発行となる。

2) 協議事項

① 新年度の事業の担当希望があれば各自会長に申しでる。

② 事務例会開催場所につき、新たに設置される「みんなの家」のCaféスペースの利用を検討する。現在の、都筑教会のご都合もあることから慎重に検討する。

3) CS事業の予定を確認したのでカレンダーを更新する。

4) 閉会点鐘にて会議を終了し、『一心』に場を移して会食・懇談を行った。(以上)

《北Y便り》

横浜北YMCA館長 山中奈子

今年は本当に暖かい春を迎えています。4月からも新しいメンバー・スタッフを迎え、YMCAにも春がやってきました。横浜北YMCAでは1名が異動、新しいスタッフが3名入職しました。フレッシュなメンバーです。YMCAまつりや行事等で皆様にお会いすることも多くあると思います。是非声をかけてやってください。

○厚木YMCAへ異動 三原悠生

①健康教育部（幼少水泳担当）熊坂そあら

②健康教育部（幼少水泳・体操担当）宮代真斗

③生涯学習部（鶴見寄り添い型担当）下川紗来渚

①



②



③



《5月行事予定》

5月19日 横浜北YMCA運営委員会

5月26日 横浜YMCA会員総会



ワイズメンズクラブ国際協会東日本区主催『第7回オープン・フォーラム・Y』のご案内

今回で7回目を迎えるこのオープン・フォーラムは、若者たちが様々な分野の専門家に触れ、その声を聴くことにより、社会的課題を自分の問題として認識し、新たな一歩を踏み出す機会となるよう企画されたものです。

より多くの若者たちが参加できるよう、皆さんの身の回りにいる若者に、このイベントの存在を伝えてあげてください。

また、ワイズメンご自身にも参加いただき、現代の若者が抱える問題を知り、彼らをよりよく理解するきっかけにいただければと思います。

奮ってご参加ください！

《開場》
社会福祉法人
興望館
 東京都墨田区京島1-11-6
 Tel: 03-3611-1880

第7回 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区主催
 Wake Up Japan 協力
オープン・フォーラム・Y

参加者一人ひとりが現場の人の声を聞き、社会的課題を自分のこととして認識し、新たな一歩を踏み出す

日時: 2018年5月19日(土) 10:00~18:30 (開場9:30)

場所: 社会福祉法人 興望館

東京都墨田区京島1-11-6 電話 03-3611-1880

<http://www.kobokan.jp/index.htm>

対象: 社会問題に解決に関心のある高校生、大学生、社会人 定員: 30名

費用: 高校生100円/大学生500円/社会人1000円



時刻	時間	セッション名	特記事項
09:30~10:00	30分	開場・受付	
10:00~10:30	30分	開会式	アイスブレイキング
10:30~12:00	90分	オープニングセッション	平和についての考察 「ルワンダの平和と和解の活動について」 「北東アジア平和について」 「ヒロシマとオキナワについて」
12:00~12:40	40分	イシュー別食事	
12:40~13:00	20分	食休み	食後のセルフケア
13:00~13:50	50分	アフタヌーンセッション	Wake Up Japan 鈴木氏による社会問題の解決方法と若者をテーマとした講演と質疑
13:50~14:10	20分	イントロダクション	午後の分科会の説明(レイアウト変更)
14:10~15:40	90分	分科会セッション	国内外の社会問題に対する理解やその問題解決を目指すうえでのスキルトレーニングなど興味のある分科会を自由に選んで参加する 「学習支援」 「こどもの貧困対策」
15:50~17:20	90分	分科会セッション	「わたしの考える持続可能な社会」 「英語による伝える技術」 「フィリピン支援」 「HIV患者のサバイバル」 「みつばちの社会性」など
17:30~18:30	60分	クロージング・ワークショップ	閉会式を兼ねる

お申込みは2018年5月10日まで下記のメールアドレスまでお名前、メールアドレスをお知らせください。

申込先: t.ookubo@hh.fujii.co.jp

ワイズメンズクラブ国際協会とは <https://ys-east.jimdo.com/>



《3月のデータ》

例会出席	15名	在籍会員数	17名	各種記録	前月	累計
メンバー	13名	月間出席数	13名	使用済切手	0g	0g
ビジター	0名	メーキャップ	2名	ブルタブ	0kg	0.6kg
ゲスト	2名	月間出席率	88%	スマイル他	16,000円	89,512円

(編集後記)
 ▽クラブの日々の活動を細かく拾い、読者に紹介するのがブリテンの役割と認識はしているが、日頃の多忙さにかまけて出来ていないことを反省して、いま少し気をいれたい。(編集後記)